# 愛知東邦大学 シラバス

| 開講年度(Year) | 2023年度 | 開講期(Semester) | 前期 |
|---|---|---|---|
| 授業科目名(Course name) | ラテンアメリカ研究 | | |
| 担当者(Instructors) | 宮城 エステバン | 配当年次(Dividend year) | 3 |
| 単位数(Credits) | 2 | 必修・選択(Required / selection) | 選択 |

## ■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

ラテンアメリカとは？地理的な地域、経済ブロック、文化や人種の混在として定義することができます。ラテンアメリカは、共通の歴史を持ちながら、経済的、歴史的に異なる発展を遂げてきた20の国から構成されています。この授業では、文化、歴史、経済発展において、これらの国々を結びつけるものと差別化するものを説明します。

## ■授業形態・授業の方法(Class form)

| 授業形態(Class form) | 講義 |
|---|---|
| 授業の方法(Class method) | 講義形式 １。プレゼンテーション （スライド、動画、ケーススタディーなどを用いる）<br>講義形式 ２。実社会の事例 |

## ■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

| 回数(Num) | テーマ(Theme) | 内容(Contents) | メディア区分(Media) |
|---|---|---|---|
| 第1回 | オリエンテーション注意事項 | 学期を通じた学習の概略と目的を理解する。注意事項。自己紹介。 | □ |
| 第2回 | ペルーの研究。ペルーの研究。歴史・文化・経済・政治・日本との関係 | 小テス。ペルーの歴史・文化・経済・政治・日本との関係を理解する | □ |
| 第3回 | アルゼンチンの研究。歴史・文化・経済・政治・日本との関係 | 小テス。アルゼンチンの研究。歴史・文化・経済・政治・日本との関係を理解する | □ |
| 第4回 | チリの研究。歴史・文化・経済・政治・日本との関係 | 小テス。チリの歴史・文化・経済・政治・日本との関係を理解する | □ |
| 第5回 | アルゼンチンの研究。歴史・文化・経済・政治・日本との関係 | 小テス。アルゼンチンの歴史・文化・経済・政治・日本との関係を理解する | □ |
| 第6回 | ベネズエラの研究。歴史・文化・経済・政治・日本との関係 | 小テス。ベネズエラの歴史・文化・経済・政治・日本との関係を理解する | □ |
| 第7回 | 中期レビュー | これまでの講義内容を総括する | □ |
| 第8回 | コロンビアの研究。歴史・文化・経済・政治・日本との関係 | 小テス。コロンビアの歴史・文化・経済・政治・日本との関係を理解する | □ |
| 第9回 | メキシコの研究。歴史・文化・経済・政治・日本との関係 | 小テス。メキシコの歴史・文化・経済・政治・日本との関係を理解する | □ |
| 第10回 | ボリビアの研究。歴史・文化・経済・政治・日本との関係 | 小テス。ボリビアの歴史・文化・経済・政治・日本との関係を理解する | □ |
| 第11回 | パラグアイ・ウルグアイの研究。歴史・文化・経済・政治・日本との関係 | 小テス。パラグアイ・ウルグアイの歴史・文化・経済・政治・日本との関係を理解する | □ |
| 第12回 | パナマの研究。歴史・文化・経済・政治・日本との関係 | 小テス。パナマの歴史・文化・経済・政治・日本との関係を理解する | □ |
| 第13回 | 中米の研究。歴史・文化・経済・政治・日本との関係 | 小テス。中米の歴史・文化・経済・政治・日本との関係を理解する | □ |
| 第14回 | ブラジルの研究。歴史・文化・経済・政治・日本との関係 | 小テス。ブラジルの歴史・文化・経済・政治・日本との関係を理解する | □ |
| 第15回 | まとめ | これまでの講義内容を総括する | □ |

## ■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

事前に講義で学習するテーマおよび内容を確認しておく。事後は、配布資料や講義で学んだ内容を振り返り復習をしておく（毎週４時間程度）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

それぞれの講義内容において、各担当教員が理解を図りながら講義を進め、理解が困難な場合は、学生個々に個別指導をする

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

| 区分(Division) | DP区分(DP division) | 内容(DP contents) |
|---|---|---|
| 主体性 | ◆ 2021国際ビジネスDP3 | 将来に向けて必要となる知識や技能を主体的に身につけ、グローバル化の影響を受けながら発展する国際社会が備えている多様な文化、社会、経済の状況を踏まえ、ビジネス活動を通じて広く世界の人々と協働し、共創的に活動する社会性を身に付けている。 |

■成績評価(Evaluation method)

| 筆記試験(Written exam) | 実技試験(Practical exam) | レポート試験(Report exam) | 授業内試験 (in-class exam) | その他(Other) |
|---|---|---|---|---|
| | | | 100% | |

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

毎回のミニレポート・感想文・小テストの内容を評価します。剽窃の確認を行いますので引用・参考文献をすべての課題は、適切に参考文献されなければならない。講義内容についての質問はメールにて受付ます。また公開されたオフィスアワー内であれば、アポイントを取り付けた上で、面談も可能です。

■テキスト(Textbooks)

| No.(No.) | テキスト名など(Text name) | ISBN(ISBN) |
|---|---|---|
| 1 | ありません | |
| 2 | | |
| 3 | | |
| 4 | | |
| 5 | | |

■参考図書(references books)

| No.(No.) | テキスト名など(Text name) | ISBN(ISBN) |
|---|---|---|
| 1 | ラテンアメリカ 地球規模課題の実践 。新評論 (2021/2/8) | 978-4794811684 |
| 2 | | |
| 3 | | |
| 4 | | |
| 5 | | |